

# 住まう

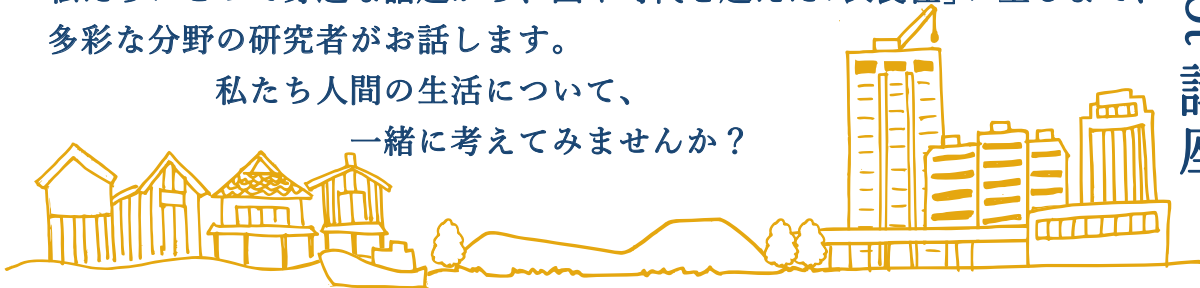
## ～衣食住を考える～

受講料は無料です。  
お気軽に  
ご参加ください！

2018年度後期のテーマは、「衣食住」です。

私たちにとって身近な話題から、国や時代を超えた「衣食住」に至るまで、多彩な分野の研究者がお話します。

私たち人間の生活について、  
一緒に考えてみませんか？



そんなあなたに、i-spot 講座！

いつもと違う世界をのぞきたい。

仕事帰りに、知的気分転換したい。

気軽に教養を身につけたい。

## i-spot 講座

大阪市と大阪大学が共催する、公開講座

全3講座 受講料 無料 定員 各講座30名(申込先着順)

会場／大阪市まちづくり情報発信施設「アイ・スポット」(淀屋橋 odona2 階)

1講座から  
受講可能！

受講料  
無料  
(各回申込制)

2019年

1月30日(水) ①18:30-20:00

舟屋へのまなざしと  
漁村空間

下田元毅

大阪大学大学院工学研究科・助教

日本には約6000を超える漁村集落が存在します。漁村集落には、独自の地勢的な立地条件から特徴的な景観などが「風土のカタチ」として色濃く残っています。また、習俗や生業に伴う様々な「文化のカタチ」もまち並みの各所に観ることができます。

この講座では、重要伝統的建造物群保存地区として選定されている伊根の舟屋(京都府)や紀伊半島の漁村を中心に、漁村集落に住む人々の営みが創り出す漁村空間と造形、日本の風土から立ち上がる漁村空間を建築的な側面から紹介します。

申込受付開始 1月4日(金)

2月13日(水) ①18:30-20:00

ゆりかごから「古墳」まで  
～古墳時代人のくらし～

上田直弥

大阪大学大学院文学研究科・助教

古墳時代といえばお墓である「古墳」がクローズアップされがちです。では当時の人々の普通の生活は、いったいどのようなものだったのでしょうか？古墳時代人の暮らしについて、発掘調査資料からはどのようなことがわかるのでしょうか？この講座では、発掘調査で出土したさまざまな資料から、古墳時代の「衣」「食」「住」を中心に、その一端をご紹介します。と思います。

申込受付開始 1月13日(日)

2月27日(水) ①18:30-20:00

地方自治体との  
賢いお付き合いのために

北村亘

大阪大学大学院法学研究科・教授

どこに住むのかということを考えるときに、交通の利便性や家賃、地価について考えることが多いですが、忘れがちなのが行政サービスの質量です。実は地方自治体によって質量やそのコスト(税や手数料)は異なります。子供の教育も内容が異なります。快適な暮らしのためには地方自治について知っておくべきことがあります。皆さんに問題提起しながらできるだけわかりやすく地方自治のお話をしたいと思います。

申込受付開始 1月27日(日)

大阪大学  
21世紀  
懐徳堂

# アイ・スポット i-spot 講座

## 住まう ～衣食住を考える～

受講料  
**無料**  
(各回申込制)

1講座から  
受講可能!



1/30水 舟屋へのまなざしと漁村空間

2/13水 ゆりかごから「古墳」まで  
～古墳時代人の暮らし～

2/27水 地方自治体との  
賢いお付き合いのために

期間 2019年 1月30日(水)～2月27日(水)  
全3講座(全て18:30-20:00)

会場 大阪市まちづくり情報発信施設「アイ・スポット」  
(大阪市中央区今橋4-1-1 淀屋橋 odona2階)



・地下鉄御堂筋線「淀屋橋」駅 10番出口直結  
・京阪本線「淀屋橋」駅 3番出口から徒歩1分  
・地下鉄堺筋線「北浜」駅 2番出口から徒歩8分

受講料 無料

定員 30名(申込先着順)

申込開始日 各講座の1ヶ月前から(年末年始休業のため1/30水の講座は1/4金から)

### 申込方法

■①受講を希望する講座名 ②受講者ご本人のお名前 ③年齢 ④電話番号を  
電話・メール・FAXのいずれかの方法にてお知らせください。

申込み・問合せ先 アイ・スポット

Tel・Fax ▶ 06-4866-6803

※電話受付は平日11:00～21:00、土日・祝日13:00～17:00

※12/29～1/3は休館日です。

メール ▶ [i-spot@voice.ocn.ne.jp](mailto:i-spot@voice.ocn.ne.jp)

アイ・スポット 大阪市



ひらく・  
つたえる・  
わかちあう

大阪大学21世紀懐徳堂は、市民と大阪大学をつなぐ社会学連携や社会貢献活動の窓口です。大阪大学の高度な研究と教育の成果、文化的資源を広く社会に還元し、また、学外からの要望を受け、大学のさまざまな活動に反映させるコーディネータの役割を果たします。大阪大学の社会学連携の情報を集約し広報するとともに、大阪大学の精神的源流である「懐徳堂」で尊重された広範な分野にわたる学び合いの精神を汲み、公開講座、サイエンスカフェ、シンポジウムなどを企画・運営し、市民のみならずと学生、教職員が会い、能動的に学び合う場づくりを展開しています。